

福島第一原子力発電所の状況

2015年12月9日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (12/9 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	給水系：約 2.4 m ³ /h	20.1 °C	0.9 kPa g	A系： 0.02 vol%
		炉心スプレイ系：約 1.8 m ³ /h			B系： —* vol%
2号機	淡水 注入中	給水系：約 1.9 m ³ /h	25.1 °C	3.65 kPa g	A系： 0.08 vol%
		炉心スプレイ系：約 2.3 m ³ /h			B系： 0.08 vol%
3号機	淡水 注入中	給水系：約 2.0 m ³ /h	23.7 °C	0.26 kPa g	A系： 0.09 vol%
		炉心スプレイ系：約 2.3 m ³ /h			B系： 0.08 vol%

※ 作業に伴いデータ欠測

【3号機】12/10,11 3号機原子炉格納容器の新たな常設監視計器の設置作業を実施予定。

< 2. 使用済燃料プール(SFP)の状況 > (12/9 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	SFP 水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	14.8 °C
2号機	循環冷却システム	運転中	18.1 °C
3号機	循環冷却システム	運転中	21.1 °C
4号機	循環冷却システム	運転中	10.4 °C

※ 各号機 SFP および原子炉ウエルヘヒドラジンの注入を適宜実施。

< 3. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (12/9 11:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)	多核種 除去設備 (ALPS)	増設多核種 除去設備	高性能多 核種 除去設備
運転 状況	停止中*1	運転中*1	水バランスを みて断続運転	水バランスを みて断続運転	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2	ホット 試験中*2

*1 フィルタの洗浄、ベッセル交換を適宜実施。 *2 高性能容器(HIC)交換等を適宜実施。

< 4. その他 >

- 2014/6/2～ 陸側遮水壁工事を開始。
- 2015/4/30 12:00～ ブライン(不凍液)循環設備の健全性や地下水の流れによる影響等の確認のため1～4号機建屋の山側(18箇所)を対象に試験凍結を開始。
- 2015/5/27～ 構内で今後使用しないフランジボルト締めタイプのRO濃縮水貯槽の解体作業を開始。
- 2015/12/9～ 3号機 SFP において、大型ガレキ撤去後の SFP 内の状況確認調査を実施中。
- 各建屋に接続しているトレンチ・ダクト内の滞留水状況調査の一環として、適宜滞留水の放射能濃度の確認を行っているが、12/3 に採取した廃棄物処理建屋間連絡ダクトの滞留水の分析結果が、以下の値であることを確認。

< 2015/12/3 日採取分 >

• Cs134: 9.2 × 10⁴ Bq/L • Cs137: 3.9 × 10⁵ Bq/L • 全ベータ: 5.0 × 10⁵ Bq/L • トリチウム: 6.7 × 10³ Bq/L

<参考(2014/12/11 採取分)>

・Cs134:2.7×101Bq/L ・Cs137:9.4×101Bq/L ・全ベータ:1.2×102Bq/L ・トリチウム:3.1×102Bq/L

当該ダクトの水位は、当該ダクト周辺のサブドレン水位より低い位置にあること、また、当該ダクト近傍のサブドレン水分析結果に有意な変動がないことから、当該ダクトの滞留水が外部へ流出することはないと考えている。また、当該ダクトの水位は、プロセス主建屋の水位よりも高い位置にあることから、現時点においては、プロセス主建屋から当該ダクトへの流入はないと考えている。なお、当該ダクトが接続している補助建屋には、床面に開口部があるため雨水が流入する可能性があるが、地下階がなく連通性はない。

【1号機原子炉建屋カバー解体作業】

- ・2015/3/16 1号機原子炉建屋カバー(以下、建屋カバー)解体工事に向けて準備工事を開始。
 - 5/15 6:45～5/20 13:11 建屋カバー屋根パネルからの飛散防止剤の散布作業を実施。当該作業期間中において、ダストモニタおよびモニタリングポストの値に有意な変動なし。
 - 7/17 7:06～7/21 9:10 建屋カバー屋根パネル貫通孔からの飛散防止剤の散布作業が終了。
 - 7/28 建屋カバー屋根パネルの取り外し作業を開始。10/5 に全ての屋根パネルの取り外しが完了。

【サブドレン他水処理施設の状況】

- ・2015/9/3 サブドレン他水処理施設運用開始。
 - 9/17～サブドレン他水処理施設による地下水のくみ上げについて、昼間のみの間欠運転から24時間連続運転に切り替え実施。
- ・一時貯水タンクAの当社および第三者機関による分析結果[採取日 11/28]は同等の値であり、運用目標値を満足していることを確認。12/8 10:12～16:36 に937m³海洋へ排水。
- ・一時貯水タンクBの当社および第三者機関による分析結果[採取日 11/30]は同等の値であり、運用目標値を満足していることを確認。

【地下水バイパス揚水井の状況】

- ・地下水バイパス揚水井 No.1～12 のサンプリングを継続実施中。
- ・一時貯留タンクグループ2の当社および第三者機関による分析結果[採取日 11/26]は同等の値であり、ともに運用目標値を満足していることを確認。12/9 10:21 より海洋への排水を開始。

【1～3号機放水路の状況】

※1～3号機放水路については、1号機放水路上流側立坑および2号機放水路立坑において、セシウム137の濃度が上昇したことから定期的に水質調査を実施。

<最新のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【構内側溝に敷設されている耐圧ホースからの漏えいについて】

<K排水路排水口のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【H4,H6エリアタンク周辺観測孔(周辺排水路含む)の状況、タンクパトロール結果関連】

<H4エリア周辺のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

<H6エリア周辺のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

<福島第一構内排水路・南放水口のサンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【タービン建屋東側の地下水調査/対策工事の実施状況】

<地下水観測孔・海水サンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

【地下貯水槽からの漏えいに関する情報および作業実績】

<地下貯水槽サンプリング実績>

- ・前回採取した測定結果と比較して大きな変動は確認されていない。

以 上